



JR東労組 八王子

HACHIOJI



ホームページ

発行責任者
執行委員長 針谷 歩

2022/7/28 No.9

八地申2号

「2022 年度営業関係施策に関する」 申し入れ提出！

支社より「2022 年度営業関係施策について」の提案を受けました。施策実施にあたっては安全とサービスレベルを低下させることは絶対に避けなければなりません。駅を利用されるお客さまが施策実施で不便を感じないよう、安全を第一としたサービスの提供ができるようにしなければなりません。鉄道にとって「**駅の使命**」は**変わらない**のです。その駅で働く社員が安心して働き、技術継承・技能伝承できる業務体制を崩すことは許されません。安全・健康・ゆとり・働きがいの持てる職場、「Plus Value」、そして通期の黒字必達に向けて取り組める職場体制を構築していくことを目指し、以下、申し入れました。

- 1、今施策を実施するに至った経緯と根拠を明らかにすること。
- 2、青梅駅、武蔵小金井駅、府中本町駅において今後の業務内容を明らかにし、将来必要とされる業務、残すべき業務を明らかにして、社員のモチベーションの維持を図ること。また作業ダイヤ作成にあたっては社員の意見を反映させること。
- 3、青梅駅、武蔵小金井駅、府中本町駅の「話せる指定席券売機」設置までの間は、お客さまへのご案内を丁寧に行い、「話せる指定席券売機」の社員に対する教育と機能の説明を行い、お客さまが安心して利用いただける案内体制の充実を図ること。
- 4、定期券や繁忙期の多売期においては、近隣のみどりの窓口設置駅含めた案内体制の強化を図ること。
- 5、団体乗車券は発券するまで人数変更手数料はかからないが、当日早めに乗車駅に来て発券し乗車される。出札がないと当日に他の駅へ行かないと発券できなくなるため、救済策を講じること。
- 6、今施策を実行するにあたって「転勤」が発生するのか明らかにすること。本人が描くキャリアプランを遵守したうえで、今施策を実施すること。